

五つの橋の あはよし

おかあさん橋
2号橋から

笑顔の会 さんふらわあ



九州の地図をよ～く見てほしいの。鹿児島が人の足に見えたら、
北九州が頭で長崎が右手、大分が左手に見えるでしょう？
そして、ちょうどおへそのところでお母さんと赤ちゃんが
へその緒でしっかりとつながっている所
ここに天草の入口、天門橋があるんです。
私は2号橋。私の家族を紹介するわね！



一番目の銀色の橋は我家のお父さん、長くて、高くて、力強いの
とっても頼りにしているのよ。



次の2号橋はお母さん、私よ。
短くて、丸っこくて
優しい感じでしょう。若い頃は、
卵肌でとってもキレイだったわ。
最近化粧直ししたから
また美人になったのよ。

ちょっと坂道の3号橋は
お兄ちゃん
おつとりだけど、
しつかりもの



一番長い4号橋は次男
お兄ちゃんに負けまいと
がんばってる

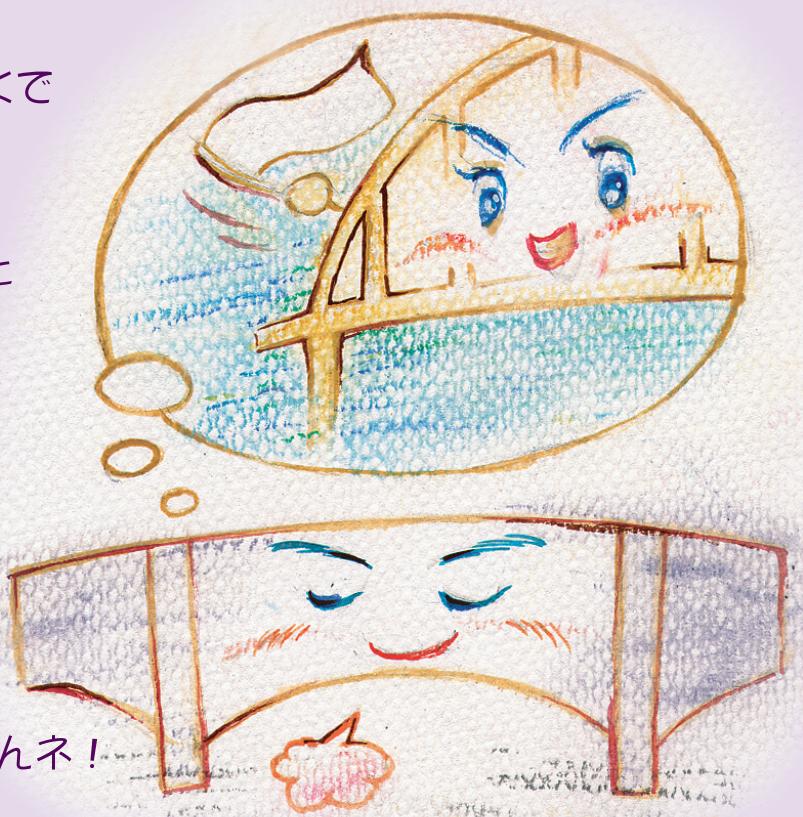


赤い色がシンボルの5号橋は
末っ子の妹
赤いスカートがよく似合う
この子のスカートも新しいのよ。



お父さんは、夜遅くまでお仕事
しつかり足を踏ん張って家族の幸せ願って、がんばる毎日
ほんと感謝してるわ。「ありがとネ！」

お母さんは、子供の近くで
ごはんの用意や
お洗濯に大忙しよ。
忙しくても、子供たちと
楽しくお喋りしたり、
時には叱つたり。
風の強い日は
「子供たち、風なんかに
負けたらダメばい。
強い風もずっとは
吹かんけん。
我慢したら必ず止むけんネ！
それまでは
ぐつと耐えるとばい。」とエールを送る



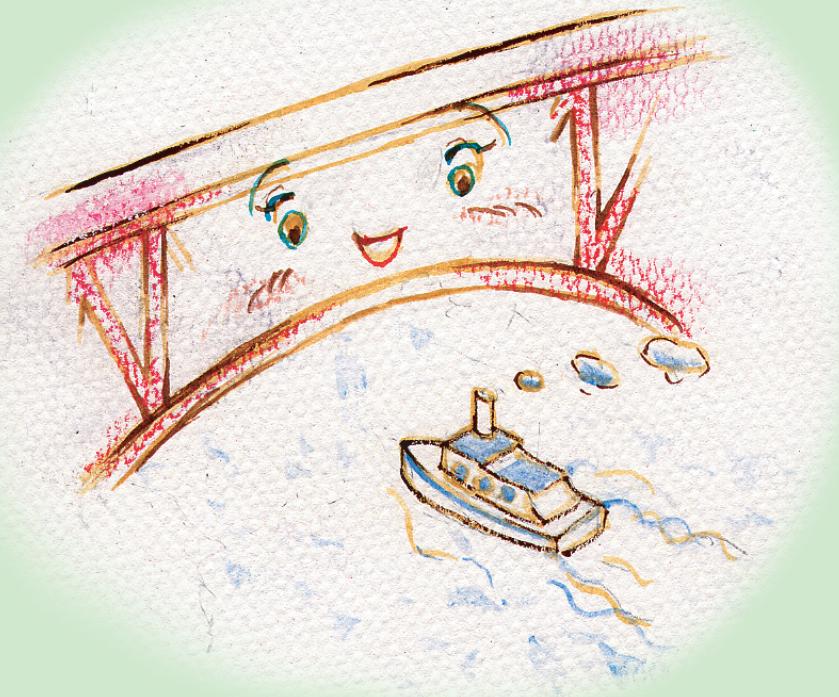


すると、子供たちも「風や、冷たい雨になんか負けんもん。
お父さんも、お母さんも、いつも頑張つとるけんね」
と歯をくいしばるの。

頑張つた後には、神様がご褒美をくれるの
島と島との間に、真っ赤な夕陽！
海もオレンジ色に染まってうつとりよ
大きな深呼吸をすると つい「ありがとう」と出ちゃうの
繰り返しの毎日だけどみんな元気で暮らしてる
そんな当たり前の事に自然と感謝出来るんだよね。



お母さんと次男は
夕陽が好き
お兄ちゃんは
昇る朝日が大好き
お父さんと妹は
下を通る船が好き

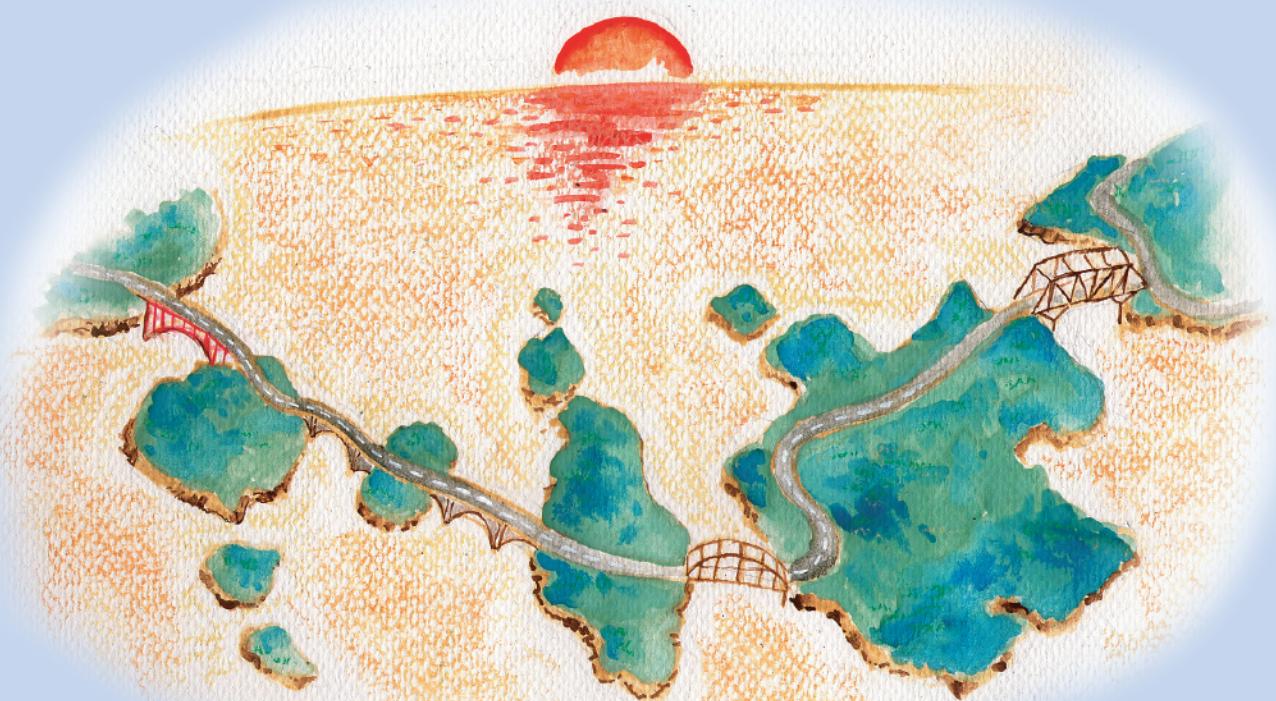


お友達は
カモメさん
私達の電灯の上で
しょっちゅう
一休みしてるので
そこで時々
フンをするから
困ってるのよ。



下を見下ろすと青い碧い海
海はホントおもしろいのじつとしていないのよ。
さっきまで近くにいたかと思ったらずいぶん離れてしまったり
お月様とも関係あるんだって
満ち潮の時、人や動物の赤ちゃんが生まれるの 生命の誕生よ！
引き潮の時、命の終焉を迎えるの！不思議でしょ。

海は生命の源なのよ。
少し疲れちゃつた時は、海を見に来てごらん
元気が出てくるわよ！色々悩んでる時も、
朝日の海や夕焼けの海を眺めるだけで
「何を悩んでいたんだろう！成るように成る！」と思えちゃう。
子供達にも、いっぱい見せた方がいいの
目の前に広がる自然の美しさ、人の技では作れない色彩・輝き！
イルミネーションでもかなわないわ。
マイナスイオンたっぷりの
自然がくれる感動で心がリセットされるの



人が人として心優しく生きて行くためにも
夕陽と海、朝日と海、月と海をぼ～っと眺めるのがお勧めよ！
海は、日本中、世界中、いろんなところにあるけれど
九州のへその緒（神秘・パワー源）天草の海に何度も来て欲しいわ
お魚も生き活きてて最高だから
出逢いに感謝！天草の海で待つとるけ～ん♡

題字 武田双葉 2号橋公園に設置

表紙の写真は2号橋公園内に設置の天草五橋モニュメント

私達、笑顔の会 さんふらわあは、
2号橋公園を綺麗に整えるボランティア活動を続けています。

昭和41年、天草五橋の開通によって、島と島が結ばれました。その年に私の父と母が結婚しました。翌年12月、2号橋公園に森慈秀氏の銅像が建立された時の10日後、私は「おぎやー」とこの世に生を受けまた。その後、この天草五橋と共に暮らしています。いえ、この橋のお陰で生活出来ています。私の住む永浦島は橋が頼りなのです。

中学時代には、自転車で3号橋4号橋5号橋を通り登校しました。橋の上は風が強く、雨が降ればいつも横殴りで、きびしい自然を肌で感じたりもしました。今では何事もなく車でスープと通る橋ですが、私はこの橋で心身も鍛えられ、今の自分があると感謝しています。

数十年、毎日のように接する橋ですが、その時々で変化する素晴らしい自然に毎日感動しています。この喜びを多くの人に伝えたい！そんな想いでこの絵本を作りました。

最後に、この本の発行にあたり御協力いただいた方々に感謝いたします。

企画・製作 笑顔の会 さんふらわあ 伊藤嘉代美
絵・編集 とこなみ工房 原画 千佳